特定個人情報保護評価書（基礎項目評価書）

評価書番号	評価書名
10	障害福祉並びに障害児に関する事務　基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

あさぎり町は、障害福祉サービスに関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいくことを宣言する。

特記事項	

評価実施機関名

あさぎり町長

公表日

令和7年6月12日

［令和７年５月　様式2］

Ⅰ　関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	障害福祉並びに障害児に関する事務
②事務の概要	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律並びに児童福祉法にに基づく、障害福祉サービス等の利用に関する支給決定等の事務を行う。
③システムの名称	障害者福祉システム、補装具システム、個人住民税システム、宛名管理システム、収納消込システム、障害支援区分認定システム、統合宛名連携サーバ、中間サーバ

2. 特定個人情報ファイル名
障害福祉サービス台帳ファイル、障害福祉サービス決定サービスファイル、障害福祉サービス世帯員ファイル、障害福祉サービス所得ファイル、障害福祉サービス減免ファイル、障害福祉サービス請求明細書集計ファイル、障害児通所支援台帳ファイル、障害児通所支援決定サービスファイル、障害児通所支援世帯員ファイル、障害児通所支援所得ファイル、障害児通所支援減免ファイル、障害児通所支援請求明細書集計ファイル、身体障害者手帳情報ファイル、身体障害者手帳部位障害情報ファイル、療育手帳情報ファイル、精神障害者保健福祉手帳情報、補装具台帳ファイル、更生医療情報ファイル、育成医療情報ファイル、精神通院医療情報ファイル、国制度手当決定情報ファイル、国制度手当障害程度審査情報ファイル、国制度手当所得判定情報ファイル、国制度手当支給情報ファイル、当初資料ファイル、障害者関係ファイル、生活保護関係ファイル、年金特徴ファイル、宛名基本ファイル、収納履歴ファイル、滞納処分ファイル、納税組合員ファイル、口座情報ファイル

3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	番号法第9条　別表　8号・9号・20号・21号・22号・51号・67号・117号

4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携		
①実施の有無	[　　実施する　　]	＜選択肢＞ 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	番号法第19条　別表　8号・9号・20号・21号・22号・51号・67号・117号	

5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	生活福祉課
②所属長の役職名	生活福祉課長

6. 他の評価実施機関

7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	〒868-0408　熊本県球磨郡あさぎり町免田東1199番地　あさぎり町役場　総務課　0966-45-1111

8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	〒868-0408　熊本県球磨郡あさぎり町免田東1199番地　あさぎり町役場　生活福祉課　0966-45-7214

9. 規則第9条第2項の適用	[　]適用した
適用した理由	

Ⅱ　しきい値判断項目

1. 対象人数			
評価対象の事務の対象人数は何人か		［　1,000人以上1万人未満　］	＜選択肢＞ 1) 1,000人未満（任意実施） 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
	いつ時点の計数か	令和7年5月31日 時点	
2. 取扱者数			
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か		［　500人未満　］	＜選択肢＞ 1) 500人以上　2) 500人未満
	いつ時点の計数か	令和7年5月31日 時点	
3. 重大事故			
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか		［　発生なし　］	＜選択肢＞ 1) 発生あり　2) 発生なし

Ⅲ　しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

Ⅳ リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
	[基礎項目評価書]	<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書
2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。		

2. 特定個人情報の入手（情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。）		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要のない情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者（元職員、アクセス権限のない職員等）によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託		[ ]委託しない
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

5. 特定個人情報の提供・移転（委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。）		[ ]提供・移転しない
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

6. 情報提供ネットワークシステムとの接続		[ ]接続しない（入手） [ ]接続しない（提供）
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[　　十分である　　]	＜選択肢＞ 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

8. 人手を介在させる作業		[　　]人手を介在させる作業はない
人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か	[　　十分である　　]	＜選択肢＞ 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	マイナンバー利用事務におけるマイナンバー登録事務に係る横断的なガイドラインに従い、マイナンバー登録や副本登録の際には、本人からのマイナンバー取得の徹底している。 また、人手が介在する局面ごとに、人為的ミスが発生するリスクに対し、次のような対策を講じている。 ・人為的ミスを防止する対策を盛り込んだ事務処理手順をマニュアル化し、事務取扱担当者間で共有する。 ・マイナンバー入りの書類を郵送等する際は、宛先に間違いがないか、関係のない者の特定個人情報が含まれていないかなど、ダブルチェックを行う。 ・特定個人情報を含む書類は、施錠できる書棚等に保管することとしている。 ・書類の廃棄はシュレッダー処理または焼却施設への直接搬入により実施することとしている。 これらの対策を講じていることから、人為的ミスが発生するリスクへの対策は「十分である」と考えられる。	

9. 監査		
実施の有無	［ ○ ］ 自己点検　［　 ］ 内部監査　［　 ］ 外部監査	
10. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	［　十分に行っている　］	＜選択肢＞ 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない
11. 最も優先度が高いと考えられる対策	**［　］全項目評価又は重点項目評価を実施する**	
最も優先度が高いと考えられる対策	［ 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 ］ ＜選択肢＞ 1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策 2) 目的を超えた紐付け、事務に必要のない情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9) 従業者に対する教育・啓発	
当該対策は十分か【再掲】	［　十分である　］	＜選択肢＞ 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	総合行政システムへのアクセスが可能な者は、ID・パスワードによるアカウントが割り当てられており、かつ、ワンタイムパスワードを発行するハードウェアトークンを所有する職員に限定しており、アクセス可能な職員の名簿が常に最新の情報となるよう更新を行うことで、アクセス権限の適切な管理を行っている。また、アクセスログを記録し、不正なアクセスがないことを分析・確認している。これらの対策を講じていることから、権限のない者（元職員、アクセス権限のない職員等）によって不正に使用されるリスクへの対策は「十分である」と考えられる。	

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成31年4月1日	5. 評価実施機関における担当部署	福祉課長　小見田文男	生活福祉課長	事後	
平成31年4月1日	8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	〒868-0408　熊本県球磨郡あさぎり町免田東1199番地　あさぎり町役場　福祉課　0966-45-	〒868-0408　熊本県球磨郡あさぎり町免田東1199番地　あさぎり町役場　生活福祉課	事後	
令和1年6月14日	Ⅳ. リスク対策	ー	新設	事後	様式の変更によるもの
令和7年6月12日	Ⅰ. 関連情報 Ⅱ. しきい値判断項目 Ⅳ. リスク対策		標準準拠システムを用いた事務について再評価を実施し、令和7年5月版の様式で評価書を作成した。	事前	